



令和3年度 みやぎ自動車産業振興協議会 事業実績

みやぎ自動車産業振興ビジョン(重点取組分野)

受注獲得
取引創出

取引情報収集・取引あっせん事業

企業訪問等による取引情報の収集、取引あっせんを実施

とうほく合同展示商談会開催事業

自動車関連企業(自動車メーカー・大手サプライヤー等)と県内企業との商談機会を提供

県単独展示商談会開催事業

自動車関連企業(部品メーカー等)と県内企業との商談機会を提供

人材
創出・育成

みやぎカーインテリジェント人材育成センター研修事業

東北の学生等を対象とした自動車知識の習得に向けた設計開発等の専門講座を実施

自動車技術研修事業

自動車部品の機能や構造を理解する機会を提供

自動車関連産業セミナー開催事業

業界動向や技術動向など、自動車関連産業を理解する機会を提供

自動車関連人材育成補助事業

県内中小企業の研修受講・開催等に対する補助を実施

技術開発
技術力強化

生産現場改善支援事業

県内企業のQCD向上、生産技術向上のための取組を支援

新技術・新工法研究開発促進事業

調査研究やプレ共同研究等による県内企業の研究開発を支援、
自動車関連企業向けの技術提案や提案内容に関する助言等

製品開発力強化支援事業

県内企業の自動車部品の製品開発活動を支援、最新自動車部品の機能・性能等を調査・分析

展示商談会事業(1)

受注獲得
取引創出

日産自動車株式会社様向け展示商談会

[とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会in NISSAN]

(とうほく自動車産業集積連携会議・北海道自動車産業集積促進協議会主催)

現地

開催日 令和3年12月21日(火)～24日(金)

(※新型コロナウイルスの影響により、当初予定の10月末開催から延期)

会場 日産自動車株式会社テクニカルセンター(神奈川県厚木市)

出展者数 32社(うち県内企業4社)

来場者数 302名

オンライン

開催日 令和3年12月7日(火)～令和4年1月14日(金)

会場 WEB特設サイトにて開催

出展者数 32社(うち県内企業4社)

アクセス数 3,424件(閲覧者1,558人)

The poster features a map of Japan with red callouts for the event locations. It includes the following text:

- パネル展示
プレゼンテーション
商談をオンラインで!
- WEB展示会
同時開催
- 2021年 12/7(火)～1/14(金)
- 2022年 12/21(火)～12/22(水)
10:00～17:00
- 宮城・山形・福島・新潟
- 2021年
- とうほく・北海道
自動車関連技術展示商談会
in NISSAN
- 北海道・青森・岩手・秋田
2021年
- 12/23(木)～12/24(金)
10:00～17:00
- 会場 日産自動車株式会社
テクニカルセンターホワイエ
(神奈川県厚木市古久560-2)
- 新技術を中心
に
32企業出展
- 主催：とうほく自動車産業集積連携会議
北海道自動車産業集積促進協議会
- 詳細はこちら

展示商談会事業 (2)

受注獲得
取引創出

トヨタグループ様向け展示商談会

〔とうほく・北海道新技術・新工法展示商談会〕

(とうほく自動車産業集積連携会議・北海道自動車産業集積促進協議会主催)

現地

(※新型コロナウイルスの影響により、当初予定のトヨタ本館ホールからWEBを活用した展示商談会に変更)

オンライン

開催日 令和4年1月11日(火)～2月28日(月)

会場 WEB特設サイトにて開催

出展者数 71者(うち県内企業**12**者)

アクセス数 **4,339**件(閲覧者**2,995**人)

MADE BY NORTH JAPAN

とうほく・北海道
新技術・新工法 展示商談会
WEB展示
2022年1月11日(火)～2月28日(月)

WEB展示 内容

- ◎ 自動車関連の革新的な新技術新工法
- ◎ 次世代モビリティに必要なとされる新技術
- ◎ 域内の大学等による次世代モビリティに関する研究成果

URL: <http://www.s.pref.hokkaido.lg.jp/~hp0405/tohokucar/toyota2021/>
※検索ブラウザ: Google Chrome, Firefox, MS Edge, Safari, Opera, etc.
ID: toyota2022 PASS: shodankai

主催/とうほく自動車産業集積連携会議(青森県/岩手県/宮城県/秋田県/山形県/福島県/新潟県)
北海道自動車産業集積促進協議会

展示商談会事業 (3)

受注獲得
取引創出

令和3年度 みやぎ広域取引商談会 (みやぎ産業振興機構主催)

オンライン

開催日 令和3年6月29日(火)

参加対象企業 外注取引を行う県内外の製造業(機械金属・電気機器・樹脂製品製造業等)

参加企業数

発注企業社数 72社

受注企業社数 147社(うち県内企業**68**社)

日立Astemo株式会社様向け技術商談会 (みやぎ産業振興機構主催)

[みやぎ自動車関連技術商談会in 日立Astemo]

現地

(※新型コロナウイルスの影響により、当初予定の集合形式による技術プレゼンからオンラインを活用した技術プレゼン方式に開催手法を変更)

オンライン

開催日 令和4年2月25日(金)

発表企業 県内生産設備系企業5社

参加者数 **31**名(生産技術・購買等の幹部等)

(視聴者数)



技術プレゼン会場(オンライン配信)の様子
(県産業技術総合センター内)

取引拡大の支援

受注獲得
取引創出

みやぎ産業振興機構による取引あっせん・発注企業開拓，自動車産業振興アドバイザー等による企業訪問活動等

《取引あっせん件数》

成約件数: **22**件

《項目別訪問件数》

発注開拓等: **85**社

生産改善: **28**社

展示商談会: **37**社

協議会関係: **4**社 ※

その他(取引あっせん等) **16**社 ※

訪問件数(延べ)

合計: **170**社

※一部大学等を含む

セミナー・研修開催事業(1)

人材創出
育成

みやぎカーインテリジェント人材育成センター事業

現地

オンデマンド

(学生向け)

- ・学生の自動車産業に対する理解や関心の向上を図るため、開発設計分野を中心とした人材育成講座を実施
- ・AI・IoTに関する講座「AI・IoT基礎(スマート工場)」を追加
- ・一部を会場受講とオンデマンド受講を選択できるハイブリッド型で実施

(※新型コロナウイルスの影響により、工場見学、交流座談会など3講座を中止)

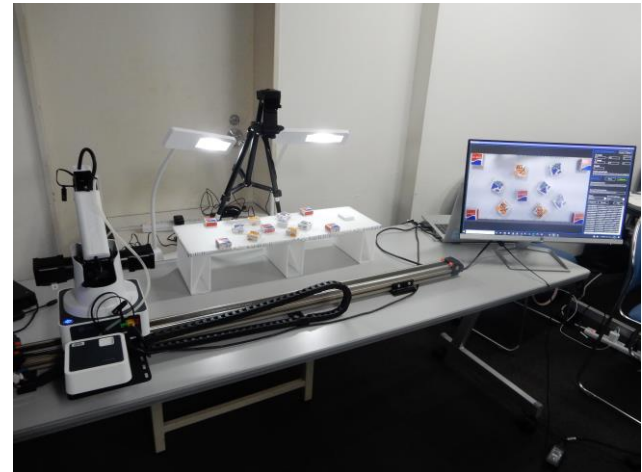
期間 令和3年8月5日(木)～9月6日(月)(全6講座)

会場 東北電子専門学校(仙台市), 県庁, 自治会館
オンデマンド開催

修了者数 96名



B1「生産・開発」講座



F1「AI・IoT基礎(スマート工場)」講座

セミナー・研修開催事業(2)

人材創出
育成

自動車部品機能・構造研修

オンライン

自動車産業入門編

- ・開催日
令和3年5月19日(水)
- ・講師
元宮城県経済商工観光部 参与 萱場 文彦

現地

シャシー構造編

- ・開催日/会場
令和4年1月18日(火)
県産業総合技術センター(仙台市)
- ・講師
元宮城県経済商工観光部 参与 萱場 文彦

現地

パワートレイン・エンジン編

- ・開催日/会場
令和3年9月9日(木)
県産業総合技術センター(仙台市)
- ・講師
元宮城県経済商工観光部 参与 萱場 文彦

現地

パワートレイン・EVHV編

- ・開催日/会場
令和3年11月11日(木)
県産業総合技術センター(仙台市)
- ・講師
元宮城県経済商工観光部 参与 萱場 文彦

宮城県産技センターが研修会
自動車の構造など学ぶ



ヤリスクロスを分解しながら、部品に関する理解を含めた研修会

自動車産業への参入や取引拡大につなげてもらおうと、宮城県産業技術総合センターは19日、自動車部品の機能や構造を学ぶオンライン研修会を開いた。

宮城、福島両県の13社の従業員が参加。トヨタ自動車出身で、センター副所長も務めた萱場文彦さんが講師となり、トヨタ自動車

日本(宮城県大衡村)が製造する「ヤリスクロス」の構造を解説。同社から提供を受けた車体を分解しながら、3気筒1・5リットルのエンジン構造、パンパーの材質などを説明した。

自動車産業の将来についても講義し、菅義偉政権が温室効果ガスの排出を2050年までに実質ゼロにする「カーボンニュートラル」を掲げた影響を「非常に大きなインパクトはある」と強調。トヨタ東日本や系列部品メーカーへの提案に際して求められる最重要事項だと説明した。

電子部品大手アルプスアルパイン(東京出身で、センターのコーディネーターを務める水田謙さんは「自動車にどんな変化が起きているかを知り、自分たちの商品技術への影響を考えることが重要だ」と語った。

本年度の研修は来年1月までにさらに3回を予定。エンジンや、ハイブリッド車の動力ユニットを分解して理解を深める。

自動車産業入門編の開催状況
(令和3年5月20日の河北新報に記事掲載)

計4回 参加企業及び人数: 延べ21社1団体26名

セミナー・研修開催事業(3)

人材創出
育成

自動車関連産業セミナー(第1回)

オンライン

(※再生可能エネルギー室, みやぎ高度電子機械産業振興協議会との共催)

開催日 令和4年2月18日(金)

講師・演題

トヨタ自動車株式会社 Mid-size Vehicle Company

MS製品企画 ZS 主査 清水 竜太郎 氏

「新型MIRAIの開発と水素社会実現に向けた想い」

参加者数 56名

自動車関連産業セミナー(第2回)

オンライン

(※産業技術総合センター実施)

開催日 令和4年3月25日(金)

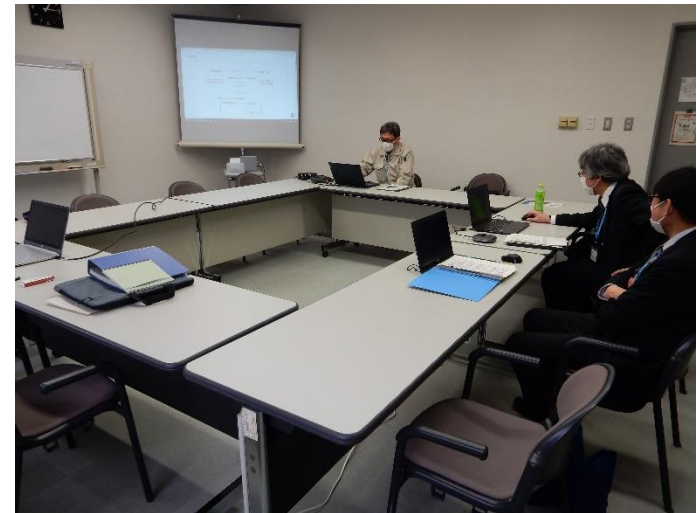
講師・演題

トヨタ自動車東日本株式会社

プロジェクトC チーフ・スタッフ 齋藤 政彦 氏

「クルマづくりに込めた想い」

参加者数 36名



自動車関連産業セミナー(第1回)
オンライン配信の様子
(県産業技術総合センター内)

研修支援事業

人材創出
育成

研修機関等が実施する研修，講師を招聘して実施する研修に係る費用の一部を助成
令和2年8月から，オンライン研修も助成対象とする補助金交付要綱の改正を実施

【研修実施機関の例】

- ・ トヨタ東日本学園
- ・ 東北職業能力開発大学校
- ・ ポリテクセンター宮城 etc

【実施した研修の例】

- ・ プレス金型設計(構想設計編)
- ・ 基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術 etc

支援企業：**4**社

令和3年度
宮城県自動車関連
人材育成補助金

社員をスキルアップさせたい...とお考えの企業様へオススメ！

県では、技術研修を実施する県内の中小企業を対象に、研修にかかる受講料・人件費・旅費を最大で半分の補助します！

このような研修が補助対象となります！

自動車部品加工(プレス、成型etc)や機械設備・治工具設計、金型製造...など、自動車関連産業に活用可能な専門的・実践的な技術・知識を学ぶ研修が対象です。

- ① 従業員を外部の研修機関に派遣する研修
- ② 外部講師を自社に招いて実施する研修
- ③ 先進企業にOJ形式で30日以上従業員を派遣する研修
- ④ 自社の従業員を対象としたオンラインを用いた研修

新たにオンライン研修も対象になりました！

研修受講にかかる以下の経費が補助対象となります

- 研修の受講料又は外部講師へ支払う講師謝金
- 研修受講社員の人件費のうち基本給(通常3日以上)の社外研修に係る)
- 研修受講社員又は外部講師の交通費
- 研修受講社員又は外部講師の宿泊費(1泊1万円以内)

補助対象経費の1/2以内(半円未満は切り捨て)で、1社あたり最大50万円補助いたします。
※予算がなくなり次第受付を終了します。

人件費も補助対象！

ホームページはこちら→
<https://www.pref.miyagi.jp/kaido/01000001/01000001.html>

お問い合わせ先: 宮城県経済工業部光部自動車産業振興室
TEL: 022-213-2533 FAX: 022-211-2733
E-Mail: jidouchug@pref.miyagi.lg.jp 振興 課長

生産現場改善事業(1)

技術開発
技術力強化

現地

トヨタ生産方式の基礎

・開催日/会場

①令和3年6月1日(火)
県大河原合同庁舎(大河原町)

②令和3年7月14日(水)
県登米合同庁舎(登米市)

③令和3年8月2日(月)
県大崎合同庁舎(大崎市)

・講師 宮城県自動車産業振興アドバイザー
村井 成一(①及び②)
宮城県経済商工観光部
参与 高橋 盛治(②及び③)

現地

安全セミナー

・開催日/会場

令和4年3月16日(水)
県産業技術総合センター(仙台市)

・講師 宮城県自動車産業振興アドバイザー
村井 成一

現地

ものづくり『改善』入門

・開催日/会場

令和4年2月21日(月)
県大崎合同庁舎(大崎市)

・講師 宮城県自動車産業振興アドバイザー
村井 成一

現地

TWI-JR

・開催日/会場

(※新型コロナの影響により、石巻開催は中止)
令和3年6月23日(水)～24日(木)
県産業技術総合センター(仙台市)

・講師 元トヨタ自動車東日本(株)

藤原 義行 氏



ものづくり「改善」入門
研修の様子

集合研修

計6回 参加企業及び人数:延べ39社 63名

生産現場改善事業(2)

技術開発
技術力強化

個別支援 (個別企業の現場での改善活動)

安全対策, 工程改善, 5S, 手作業の自動化 etc 支援企業: 4社

オンライン

セミナー開催 計1回 参加企業及び人数: 延べ24社1団体 41名

開催日 令和4年3月4日(金)

講師・演題

TSF自動化研究所 代表 村山 省己 氏

工場の改善から始める自動化・ロボット化の進め方

新技術・新工法研究開発促進事業

技術開発
技術力強化

自社技術の新たな研究開発に取り組む企業を支援するため、宮城県産業技術総合センターにおいて、サポイン(経済産業省)等の競争的資金の獲得を目指した企業とのプレ共同研究等を実施

【支援内容】

支援企業・件数: 6社・4件

- ・ 自動車用モータステータコアの積層技術開発
- ・ 深層学習AIを用いた外観検査高精度化技術の開発
- ・ 配向ターゲットによる自動車用半導体の優位性検証
- ・ センサー一体型オイルストレイナーの開発

【講座の開催】

計3回 参加企業及び人数: 17社延べ33名

オンライン 自動車関連製品開発講座1

- ・開催日 令和3年6月17日(木)
- ・講師及びパネラー 宮城県自動車産業振興アドバイザー 川村 洋一
- ・パネラー 宮城県産業技術総合センター テクニカルプロジェクトコーディネーター 水田 謙

オンライン 自動車関連製品開発講座2

- ・開催日 令和3年9月30日(木)
- ・講師 宮城県自動車産業振興アドバイザー 川村 洋一

現地 クルマと技術の未来を考える～自動車関連技術meeting～

- ・開催日/会場 令和4年3月11日(金)/県産業総合技術センター(仙台市)
- ・講師 宮城県自動車産業振興アドバイザー 川村 洋一, 細江 克治
宮城県産業技術総合センター テクニカルプロジェクトコーディネーター 水田 謙

製品開発力強化支援事業(1)

技術開発
技術力強化

自動車産業への新規参入・取引拡大を目指す企業が、自動車部品の性能を把握し、新技術・新工法の提案につなげるため、性能分析・調査等の技術的な支援を実施

個別プロジェクト支援

自動車部品の実用化・量産化に向けた個別支援を実施 支援企業: **8**社

技術検討会

各社の持つ技術から自動車向け提案の創出を目指し、宮城県産業技術総合センターにおいて企業との検討会を実施 検討件数: **14**件 支援企業: **13**社

自動車部品貸出

宮城県産業技術総合センターが保有する自動車部品を希望する企業へ貸出。

提供先: **4**社 部品点数: **7**点

テクニカルプロジェクトコーディネーター(TPC)の継続配置

自動車部品Tier1企業で製品開発を先導した人材をTPCとして宮城県産業技術総合センターに配置し、企業訪問での情報提供、研修、個別技術検討等を実施

情報提供等の企業訪問 **15**件、研修等での情報提供 **16**件、個別技術検討・助言 **14**件

製品開発力強化支援事業(2)

技術開発
技術力強化

オンライン

提案力UP講座

- ・開催日 令和3年6月3日(木)
- ・講師 県産業技術総合センター テクニカルプロジェクトコーディネーター 水田 謙

参加企業及び人数 7社 18名

現地

入門ベンチマーク講座

- ・開催日／会場 令和3年8月4日(水)／県産業総合技術センター(仙台市)
- ・講師 元アルプスアルパイン 理事 澤田 謙次 氏
県産業技術総合センター テクニカルプロジェクトコーディネーター 水田 謙

参加企業及び人数 2社 4名

現地

運転支援部品構造講座

- ・開催日／会場 令和4年1月24日(木)／県産業総合技術センター(仙台市)
- ・講師 県産業技術総合センター テクニカルプロジェクトコーディネーター 水田 謙

参加企業及び人数 3社 4名

製品開発力強化支援事業(3)

技術開発
技術力強化

オンライン

自動車用品の商品企画2

- ・開催日 令和3年7月9日(金)
- ・講師 宮城県自動車産業振興アドバイザー 細江 克治

参加企業及び人数 11社 14名

オンライン

自動車用品の商品企画3

- ・開催日 令和3年10月28日(木)
- ・講師 宮城県自動車産業振興アドバイザー 細江 克治

参加企業及び人数 2社 5名

現地

クルマと技術の未来を考える

～自動車関連技術meeting～【再掲】

- ・開催日／会場 令和4年3月11日(金)／県産業総合技術センター(仙台市)
- ・講師 宮城県自動車産業振興アドバイザー 川村 洋一, 細江 克治

参加企業及び人数 2社 2名

オンライン

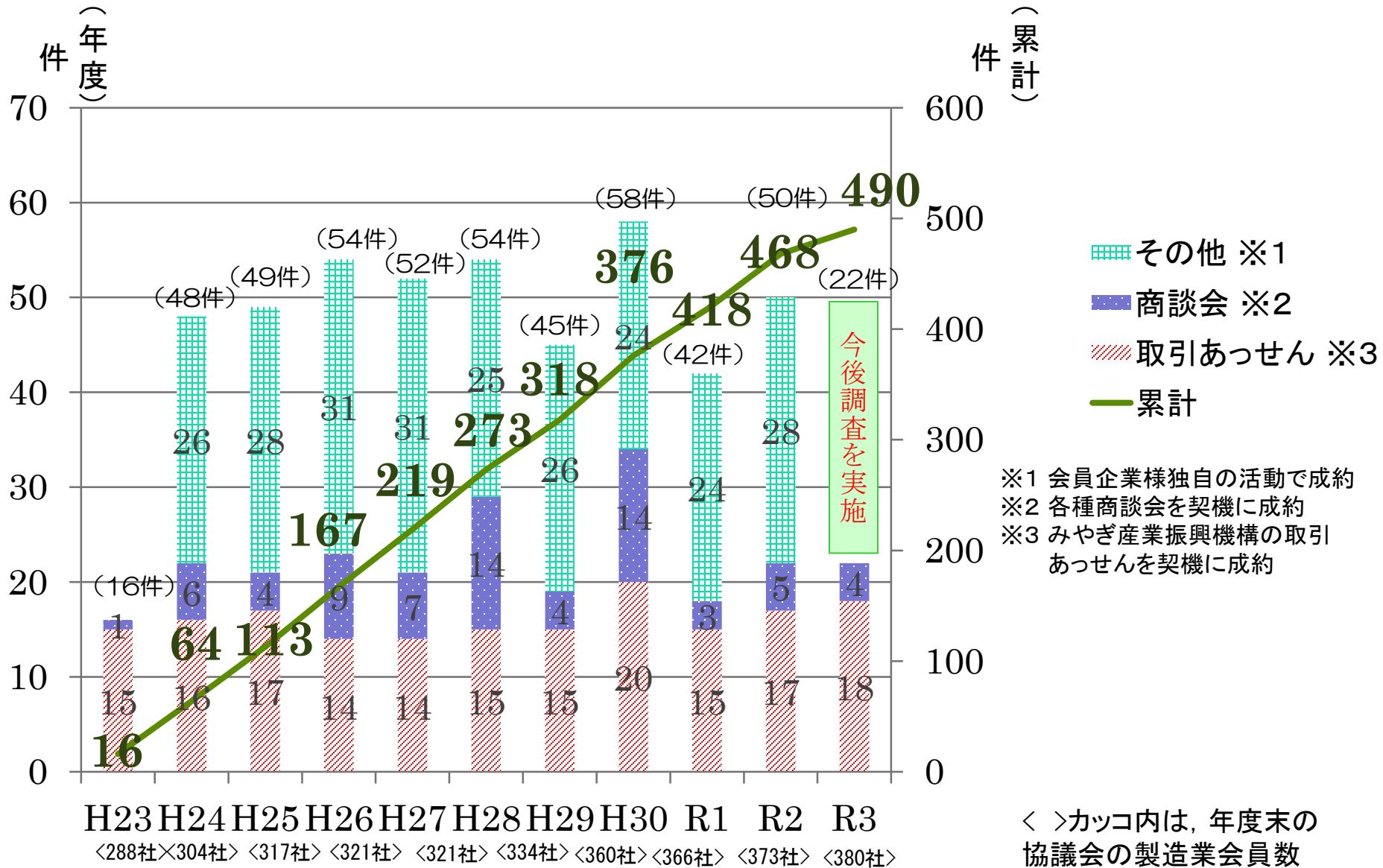
自動車関連産業セミナー【再掲】

- ・開催日 令和4年3月25日(金)
- ・講師 トヨタ自動車東日本株式会社 プロジェクトC チーフ・スタッフ 齋藤 政彦 氏
「クルマづくりに込めた思い」

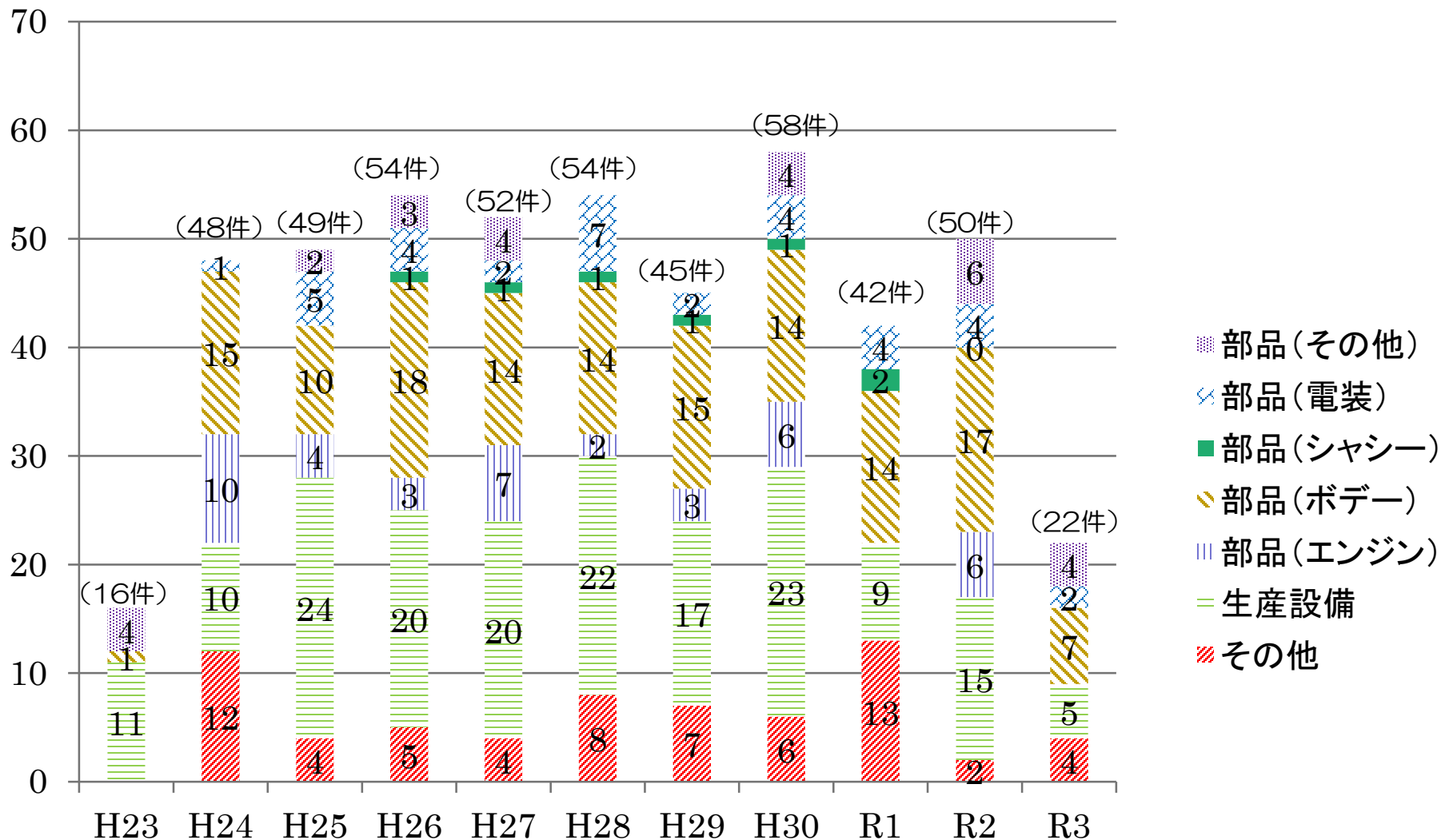
参加企業及び人数 28者 36名

講座・セミナー開催 計7回 参加者数 延べ55者83名

新規受注獲得件数の推移【受注契機別】



新規受注獲得件数の推移【受注内容別】



メーリングリストによる各種情報提供

連携推進

みやぎ自動車産業振興協議会会員向けメーリングリスト「MJK通信」により、自動車産業・ものづくり産業に関する各種情報を迅速に提供

- 展示商談会の募集情報
- 各種研修・セミナーの開催案内
- 補助金・助成金等に関する情報
- その他イベント・企業支援等に関する情報
- 新型コロナウイルス感染症対策に関する情報 etc

令和3年度

合計**117**件配信

みやぎ自動車産業振興協議会 総会・記念講演・交流会(総会:書面開催)

連携推進

- 総会・記念講演・交流会については、業界の最新動向の情報共有、会員間の相互交流の貴重な機会となっていることから、例年どおりの開催に向けた検討を重ねてきた。
- しかしながら、新型コロナウイルス感染症が収束せず、感染防止対策の観点から、集合形式での開催を断念し、総会については書面開催とした。
- また、総会後に開催していた記念講演は、「特別講演会」として別開催とした。

■総会の概要

開催日	令和3年7月1日(木)～7月12日(月)
方法	書面開催(電子申請システムを活用)
内容	会則の改正, 役員を選任, R2事業実績, R3事業計画 みやぎ自動車産業振興ビジョン
結果	総回答数 117

⇒全ての議案について、過半数の賛成を持って可決(令和3年7月19日)

※令和3年8月31日付けの河北新報に協議会の紹介と併せて令和3年7月に策定した「みやぎ自動車産業振興ビジョン」の概要を掲載

The collage features several key documents and news items:

- 設立15周年** (15th Anniversary): A page celebrating the council's 15th anniversary, mentioning its founding in 2006 and its role in promoting the automotive industry in Miyagi.
- みやぎ自動車産業振興協議会** (Miyagi Automotive Industry Promotion Council): A central document outlining the council's vision and goals, including 'accumulation of related industries' and 'digital transformation'.
- 自動車関連産業の集積を目指して** (Aiming for Accumulation of Automotive-Related Industries): A document detailing the council's strategy to attract and support related industries to create a robust automotive ecosystem.
- 河北新報** (Hebi Shinbun): A news article from August 31, 2021, providing an overview of the council and its vision for the future of the automotive industry in Miyagi.

みやぎ自動車産業振興協議会 総会・記念講演・交流会(特別講演会の開催)

連携推進

■特別講演会の概要(※みやぎ高度電子機械産業振興協議会との共催)

開催日 令和3年8月31日(火)

会場 TKPガーデンシティ仙台及びオンライン開催

参加者 **152**名(会場9名, オンライン143名)

内容



○講演Ⅰ:「日本の半導体戦略産業と東北大学・CIESの取組」

～スピントロニクス省電力ロジック半導体開発拠点から革新的パワーエレクトロニクス
技術研究開発拠点～

東北大学国際集積エレクトロニクス研究開発センター センター長 教授 遠藤 哲郎 氏

○講演Ⅱ:「車載センシングの先端技術動向とソニーの取組」

～安全安心なモビリティ社会の実現を目指して～

ソニーセミコンダクタソリューションズ(株) 車載事業部副事業部長 戸田 啓介 氏

○講演Ⅲ:「グローバル分業下における東北自動車集積の可能性と課題」

関西大学経済学部 教授 榊原 雄一郎 氏(※関西大学からオンラインにより講演)